

■ 鳥屋野潟公園

鳥屋野潟は、県都新潟に残された貴重な自然であり、古くから県民の憩いの場として親しまれてきました。この貴重な鳥屋野潟を急激な都市化から守り、より広く県民に親しんでもらうために、「森と水」をテーマとし、県内初の県立都市公園として整備に着手しました。ピーク時には約300万人(推計値、平成24年)に来園いただいています。

現在までに「鐘木地区」、「女池地区」、「スポーツ公園」合わせて約88haが開園しており、最終的には潟部分も含めて287.4haの公園となる予定です。



● 鐘木地区

水の流れる音が心地よい「せせらぎ」、季節ごとに趣きを変える「日本庭園」。数多くの品種のユキツバキを観覧できる「ユキツバキ園」。鐘木地区は、自由にパフォーマンスができるメイン広場など多くの施設があり、来園される方々は充実した時間をお過ごしいただけます。



● 女池地区

鳥屋野潟を一望できる「展望台」や、湖畔を取り囲む「桜並木」。様々な植物に囲まれながら、ゆっくりと散策を楽しむ「しらべの小径」。女池地区は、来園される方々に自然の楽しみと安らぎを感じていただけるような、ゆったりとした公園です。



● スポーツ公園

国体・各種国際級の大会の開催はもちろん、市民・競技選手を含めた幅広い層の利用を図り、雪国の風土を意識したスポーツ公園です。

多目的運動広場等の運動施設やカナル等の修景施設、自然生態園等の学習施設も整備されており、スポーツや自然学習などを楽しむことができます。



デンカビッグスワンスタジアム DENKA BIG SWAN STADIUM

日本海側最大級の規模と機能を持つデンカビッグスワンスタジアムは、国際級のスポーツイベントを開催できる総合スタジアムで、収容人数約4万2千人です。その機能は高く評価され、世界中が注目した2002FIFAワールドカップの日本国内の開幕戦会場となりました。

第1種公認陸上競技場も併せ持ち、併設施設の「新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター」とともに、「新潟県スポーツ公園」の中心施設となっています。

各種スポーツやビッグイベントを通じた情報発信の基地として、また人々のコミュニケーションの場として、安全で快適なスポーツ空間を提供しています。



詳しくは

デンカビッグスワン



HARD・OFF ECOスタジアム新潟

グラウンド両翼100m、センター122m、収容人数約3万人。HARD OFF ECOスタジアム新潟は、緑広がるスポーツ公園内にある、プロ野球も開催できる本格的な野球場です。広々とした屋内練習場、プレーヤーやコーチスタッフをサポートする施設、ナイター照明や大型映像装置付きスコアボードを備えた、ハイグレードなベースボールスタジアムです。

隣接する「デンカビッグスワンスタジアム」と共に、新潟県のスポーツスタジアムの中心施設として、多くの県民が気軽に利用でき、地域に愛される感動拠点を目指します。

外野芝生広場



屋内練習場

詳しくは

エコスタ



AIRMAN スケートパーク

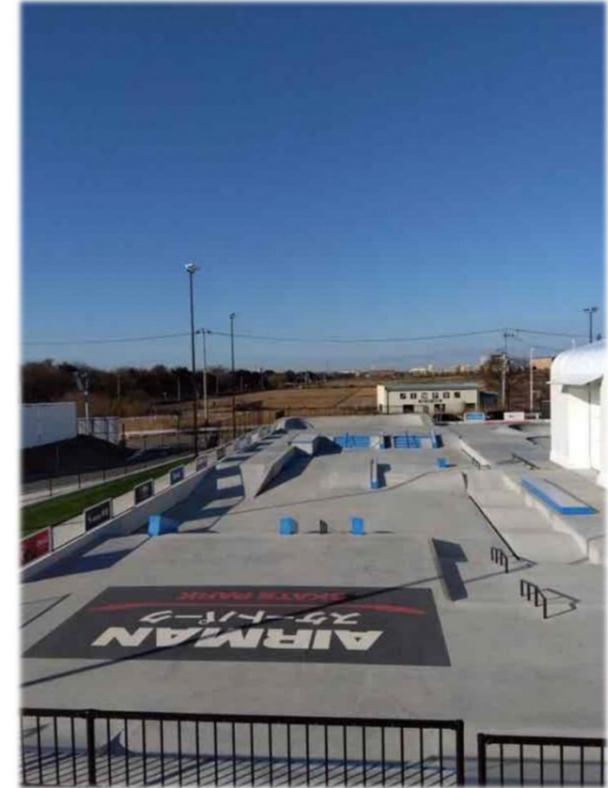
AIRMANスケートパークは、滑走面積約2,000平方メートル（うち屋内エリア約450平方メートル）、管理棟（トイレ、休憩スペース等）、ナイター照明（夜間利用可）を持つ初級者から中級者向けのスケートパークです。

未経験者や愛好家から、競技者を目指すスポーツ志向のスケーターまで皆が楽しみ、また来たいと思えるスケートパークを目指します。



詳しくは

AIRMAN
スケートパーク



■ 島見緑地

新潟市北区島見町地内にある島見緑地は、1993年に東港工業地帯の新潟市側の緩衝緑地として整備された広大な公園です。

複合遊具で遊んだり、大きな芝生公園で球技スポーツを楽しんだりできます。2012年にオープンしたドッグランは、愛犬家の皆様にとっても人気があります。



ドッグラン



わんぱく広場

